腹腔鏡下胆嚢摘出術を受けられる＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿様

担当看護師＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

20　　年　　月　　日　患者本人/家族または代理人

	術前日	術当日		急性期	回復期		退院日
	（　／　）	（　／　）		（　／　）	（　／　）	（　／　）	（　／　）
	入院（1日目）	術前（2日目）	術後（2日目）	術後1日目（3日目）	術後2日目（4日目）	術後3日目（5日目）	術後4日目（6日目）～退院
投薬注射	・19時頃下剤2錠服用します 	・手術時間に合わせて点滴を開始します	・点滴を持続的に行います ・痛みが強いときは痛み止めを使用します 	・朝　点滴を終了します ・痛み止めの内服薬をお渡しします ・薬剤師の説明通り服用してください ・持参薬は医師の許可が出てから開始します			・退院時痛み止めが足りない場合は追加でお渡しします
指示処置	手術の為の準備をします ・お臍をきれいにします ・必要時、体の毛を剃ります ・爪を切ってください ・マニキュア、ジェルネイルを全て落としてください	・排便がないときは、浣腸をすることがあります ・弾性ストッキングをはきます 	・心電図モニターをつけます ・酸素マスクをつけます →2時間後に問題がなければ外します ・創部は透明フィルムで保護してあります ・お腹に管が入る場合があります	・歩行を確認できたら、弾性ストッキングを脱ぎます 看護計画 **＃4　転倒・転落の危険性** 歩く練習をしましょう		看護計画 **＃5　退院後の生活に対する不安** 退院までにわからないことを一緒に解決していきましょう	・お臍のテープをはがします
検査		看護計画 **＃1　入院・手術に関連する不安** わからない事不安な事があれば伝えてください		・採血があります ・必要時レントゲンがあります			
安静度	・病棟内自由です 		・ベッド上で安静にしていてください ・横向きになることはできます ・帰室後2時間でトイレ歩行のみができます ・初めてトイレに行く時は、看護師を呼んでください		・院内自由です、徐々に行動範囲を広げていきましょう ・制限はありませんが、外出・外泊は許可が必要です 		
栄養	・夜9時以降は食べたりできません	・朝6時以降は飲んだり食べたりできません ・朝6時直前の飲水は少量のみにしてください	看護計画 **＃2　術後合併症の予防** 異常の早期発見に努めます	・食事を開始します	・治療食の方は栄養士より栄養指導があります ・状況により6階のレストランにてお食事をしていただきます		
清潔	・お臍をきれいにした後シャワー浴をします 	・朝はいつものように洗面をしてください ・手術着に着替えます ・入れ歯、指輪、時計、コンタクトレンズ、眼鏡、ヘアピンなど外しておいてください		・シャワー浴ができます 			
説明指導	・手術前1週間は禁煙をしましょう ・入院、手術に必要なものを準備しましょう ・手術同意書、入院時書類を提出してください	・ご家族は手術前までにご来院ください 		・腹腔鏡手術の影響で肩こりや頭痛の症状が出ることもありますが、一時的なものなので心配ありません	看護計画 **＃3　疼痛コントロール** 痛い時は伝えてください 		・状態が落ち着いたら退院可能です ・医師と相談して退院日を決めましょう
観察	・1日1回検温をします ・腹部の観察を行います		・術後2時間は15分～1時間置きに検温を行います ・創部の観察を行います	・検温をします			

◎この計画表は一般的なものです。場合によっては、この通り経過しないこともありますのでご了承ください。